

未来への心をつなぐパートナー

# miraito

みらいろ

農をはぐくみ地域をつなぐ

2023

3月号

vol.85



JAふくしま未来



JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

## 仲間と切磋琢磨しながら日々成長



牛にエサをあげる丸森さん



牛と触れ合う丸森さん

## Contents

### 今月の目次

- 02 新規就農者紹介
- 04 特集
  - ①広報誌リニューアル!
  - ②JAふくしま未来 facebook
- 08 J-FAPと女性部の  
かあちゃん直伝料理
- 10 みらいろトピックス
- 16 営農情報
- 20 生産部会紹介
- 22 みらいろ作品展
- 24 元気にすくすく「みらいっ子」
- 25 自己改革通信/食農学類探訪
- 26 直売所ナビ
- 27 未来サービス
- 28 ドローンで見るふくしま未来
- 30 クロスワード
- 31 あなたもチャレンジ家庭菜園
- 32 みら☆スタ



佐久間畜産のInstagram

ですが、資金や牛舎、人手不足などで実現が難しい面があるということがとてももどかしく感じています。

畜産農家はとても仲間意識が強く、仲間やJAの担当者が「みんなの良い肉を作ろう」と本気になって取り組んでいます。将来は妻と弟の3人で家族経営を行い、親戚にも手伝ってもらいながら1000頭の牛を飼育できる体制を作ることが目標です。まだまだ課題が山積みですが、少しずつ規模を増やしていけるよう頑張ります。

学校卒業後に就農し、佐久間畜産の3代目に就任しました。まだ就農して間もないので仲間からアドバイスをもらいながら日々勉強に明け暮れています。「うちに生まれてきたかには個性を最大限発揮させる」という思いで常に愛情を注ぎながら大切に世話をしています。

小さい頃から祖父が楽しそうに畜産業をしているのを見て、将来自分も畜産業に就きたいと感じていました。当初は、高校を卒業してから祖父の手伝いとして畜産業に就く予定でしたが、祖父に「一度社会に出てみたらどうだ」と言われ、自衛隊、介護士、土木業をそれぞれ1年ほど経験し、農業総合センター農業短期大学校に入学して2年間畜産業を勉強しましたが、畜産業の知り合いが増えたことが何よりも収穫になりました。

牛に対して  
本気になって  
向き合う



# 新規就農者紹介

### 表紙の人



丸森 優さん(27歳)

就農歴: 4年  
栽培品目: 繁殖牛 60頭  
肥育牛 40頭

安達地区ノ二本松市渋川

# 広報誌リニューアル!

いつも広報誌「みらい」をご愛読いただきありがとうございます。3月でJAは新年度を迎えました。新年度を迎える3月から広報誌をリニューアルし、農家組合員の皆さまにより新鮮にお読みいただけるよう工夫していきます。今回の特集では、新企画や読みどころをご紹介します。

## 新コーナー

### ③ J-FAP×女性部

当JA農産物PR隊「J-FAP」が各地区の女性部員から自慢の直伝料理を教わります。公式YouTubeチャンネル「みらいチャンネル」でも配信していますのでぜひご覧ください!

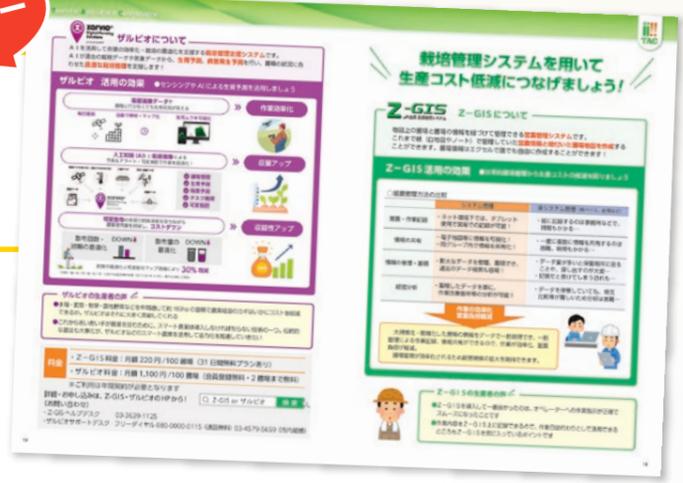
YouTube「みらいチャンネル」  
詳しい調理動画を公開中!



## 新コーナー

### ④ TACの活動事例紹介

TAC(地域農業の担い手に向くJA担当者)による活動を紹介しします。



## 新コーナー

### ⑤ 営農指導員紹介

生産者の方々が営農指導員をより身近に感じてもらえるよう、自己紹介を交えながら活動内容や頑張っている姿を紹介しします。



## 新コーナー

### ⑥ 生産部会紹介

管内の旬を迎える農産物の生産部会にスポットをあてて、部会の活動や農産物の豆知識などを紹介しします。



### ① みらいの4兄弟が登場!

当JA公式キャラクター「みらいの4兄弟」の桃之介、きゅうり之介、べえ子、米之介が広報誌の様々なコーナーに登場しします! コーナーごとに登場するみらいの4兄弟に注目しながらご覧ください!



### ② 「担い手」から「新規就農者」に

今年度は管内の新規就農者が表紙の一面を飾ります。新規就農者や当JAで就農までをサポートする「のれん分け方式」を活用した農業者の活動写真を増やし、旬の農畜産物や就農前後の取り組みについて紹介しします。



# JA ふくしま未来 資材センターニュース!!



今年度から facebook で新たな  
取り組み「資材センターニュース」  
を毎月お届けします！  
毎月各地区の資材センターから  
おすすめの農業資材などの身近  
な情報を投稿します！  
ぜひフォローしてチェックしてく  
ださい！



## YouTube「みらいろチャンネル」 とも連動しています！

チャンネル登録お願い致します！



YouTube

みらいろチャンネル



# JA ふくしま未来 facebook

## 公式アカウント更新中！

JAふくしま未来で起こる  
「今」をお届けします!!

JAのfacebookは  
こちらのQRコードから



JAふくしま未来が開催する  
イベントやトピックスを  
随時配信します！



「J-FAPと女性部のかあちゃん直伝料理」で料理を紹介していただいた女性部員の所属するエリア・支部の活動をご紹介します!

## 福島東部総合支部

福島東部総合支部では、小グループ活動を積極的に行っています。

岡山支部岡山あつまる会では毎年味噌作りを行っており、今年で4年目になります。味噌は米麴から手作り。麴たっぷり味噌はとても美味しく、部員の家族からも好評です。今年は、味噌作りをしてみたい!!と新規部員も増え、米麴作りの勉強会からスタートしました。

米麴作りは、温度管理が大切。初めての方は不安も多かったろうとグループLINEを作り情報交換しながら、各自3日間かけて米麴を作りました。出来上がった米麴を持ち寄り、茹でた大豆、塩、大豆の煮汁を加えよく混ぜ、容器に仕込みました。

初めて味噌作りに参加した部員は「上手くできるか不安だったけど、教えてもらいながら楽しく味噌作りができた。出来上がりが楽しみ!」と話しました。

仕込み味噌は秋頃から食べ頃です。出来上がった味噌を使って料理教室など今から色々計画しています。



## 松川総合支部

エルダー部会よつば会は、生け花教室を開きました。2か月に1回活動をしていて、今回は会員がお花好きということで生け花教室を行いました。

J Aの学校教育支援事業花育コースで使用する資料を使い、生け花の歴史を学び、その後実際に花を生けました。テーマは自由花。作者の想いを自由に表現する花形で、会員らはそれぞれ想いのままに生け花をしました。

使用した花材は、サンゴ水木、大輪カーネーション、スプレーカーネーション、小菊、ヒペリカム、ユーカリなど8種類。参加した会員は「同じ花でも人が違えば全然違う印象になる。みんなまい!きれいだなー」と満足げな様子を見せました。



## 川俣飯野総合支部

女性部川俣飯野総合支部では、仲間と共に健康面や営農面など幅広い分野の学習を通して、いきいきとした自分らしい生活を送ることを目的に毎年、女性大学講座を開いています。

第5回目は健康体操として姿勢を維持するエクササイズを行いました。講師は、福島、仙台、米沢を拠点に活動する健康運動実践指導者の齋藤大嗣さん。部員ら6人が参加しました。齋藤マイ子総合支部長は「毎日体操するのがいいけどなかなか続かない。家事や仕事をしながらなど身体のために自分のために少しずつでもやってみよう」と呼び掛けました。

今回は少人数ということもあり、齋藤さんは参加者一人一人に日頃の体の悩みを聞き、不調にアプローチ。姿勢改善や肩こり改善、足回りの筋力強化などを目的とした動きを指導しました。参加した部員は「普段意識して動かさないとばかりで、思うように体が動かなかったが軽くなった。これからも続けたい」と話しました。



JAふくしま未来の農畜産物PR隊J-FAPが、料理のプロである女性部から「次世代に残したい・伝えたいレシピ」を教えていただきます!

今回はJ-FAPの桃子が、福島地区の安倍真知子さんから「中華ちまき」を教えていただきました。中華ちまきといえば竹の皮のイメージがありますが、今回はクッキングシートで代用しました。電子レンジでも簡単に作れる中華ちまきぜひ皆さんもチャレンジしてみてくださいはいかがでしょうか?

# J-FAPと女性部の かあちゃん直伝料理

vol. 1

動画公開中!



今月のJ-FAP  
メンバー



## 電子レンジでも簡単に 作れる中華ちまき

作り方

下処理 もち米をどぎ、一晚(半日)水につけておきます。干しシイタケと干しエビもそれぞれ水につけてもどしておきます。

①もち米をザルにあげ、水を切ります。(30分ほど)シイタケ、たけのこ、にんじん、豚肉は1cm角に切りそろえます。

②調味料(☆)を全部合わせて、①の材料と10分ほどなじませます。この間、クッキングシートを準備します。

③クッキングシートを30cmぐらいの長さで6枚、縦半分にかットします。長辺を1.5cm折り、三角を作ります。(強度あげる&大きさ調整)

※動画で作り方を紹介していますので、ご覧ください  
④大きめの鍋にごま油を大さじ2ひき、②を炒め、水を切ったもち米を入れます。お米がつつやになったら戻し汁を含む水を3カップ入れます。

⑤鍋で水分を飛ばすようにして混ぜます。焦げないように注意します。7分程で水気がなくなり重くなります。

⑥先程のクッキングシートを使い三角を作り、手前が一重、奥が二重になったところにお玉で鍋の具をつめます。先端までいなくても押し込めば三角になります。くるくると三角にして、巻きおわりを下にします。

⑦蒸し器で7分ほど蒸します。すでに火は通っているので、お米のモチモチ加減でお好みで時間を調整しましょう!

材料 (12個分)

- ・もち米 …… 3カップ
- ・豚肉 …… 150g
- ・たけのこ …… 100g
- ・にんじん …… 1/2本
- ・干しシイタケ …… 4~5枚
- ・干しエビ …… 20g
- ☆しょうゆ …… 大さじ2
- ☆オイスターソース …… 大さじ1
- ☆砂糖 …… 小さじ1
- ☆塩 …… 小さじ1/2
- ・エビ、シイタケ戻し汁3カップ
- ・ごま油 …… 大さじ2

POINT

- 蒸す前に冷凍保存して、作り置きもいけますね!
- 蒸し器は電子レンジでも代用できます。1個につき2分ほど。

with  
女性部  
クッキング

NOKYO JOSEI-BU  
COOKING



福島東部総合支部

安倍 真知子さん



1月31日  
「伊達のはんぼ柿」  
GI 認証登録授与式



▲「伊達のはんぼ柿」GI 認証登録を喜ぶ出席者

伊達地方あんぼ柿連絡協議会が2018年1月26日に「地理的表示(GI)保護制度」に申請していた「伊達のはんぼ柿」が、GI制度の対象として登録されました。国内での「あんぼ柿」としての登録は初めてです。

GI 認証登録を期に他産地との

差別化を図り、確固たるブランドを築き上げることで、伊達地域の活性化に寄与し、地域財産として保護していきます。また、国内や海外も含めた輸出を視野に入れ、販路の拡大を目指します。

東京都千代田区の農林水産省で行われた「伊達のはんぼ柿」GI 認証登録授与式には、伊達地方あんぼ柿連絡協議会の佐藤孝一会長、JAの数又清市組合長、深谷元雄役員代表、高橋弘営農部長、渡辺弘克伊達地区営農経済担当部長らが出席しました。

佐藤会長は「発祥の地で歴史ある「伊達のはんぼ柿」が特産品として未来永劫、多くの方々に食べていただけるよう次世代へつないでいきたい」と話しました。



▲登録証を受け取る佐藤会長㊦

1月31日  
福島特産  
岸田首相に  
「あんぼ柿」贈呈



▲岸田首相(右から3番目)にあんぼ柿を贈る内堀知事(左から4番目)

JAと福島県、伊達地域農業振興協議会は首相官邸を訪れて岸田文雄首相に地理的表示(GI) 認証登録を受けた「伊達のはんぼ柿」を贈呈しました。GI 認証登録を受け、福島県を代表する農産品ブランドとなる「伊達のはんぼ柿」の品質や安全性をPRしました。官邸には、内堀雅雄福島県知事やJAあんぼ柿生産部会の佐藤孝



▲岸田首相㊦にあんぼ柿をPRする数又組合長㊦

一部会長、数又清市組合長らが訪問し、福島県選出国会議員も同席しました。内堀知事は「今年も福島で良い出来のはんぼ柿が仕上がりました」と岸田首相にあんぼ柿を手渡ししました。試食した岸田首相は「もちもちりとしていて美味しい。あんぼ柿を作る最先端技術を残していつてほしい」と笑顔で話しました。「伊達のはんぼ柿」100周年を記念して12月から2月の毎月13日を「伊達のはんぼ柿の日」として制定し、幅広い地域・年代への認知度向上に努めます。

1月26日  
令和5年福島市農始祭  
実り豊かな年を祈願



▲謝辞を述べる橋本さん

当JAと福島市は、福島市農始祭をウエディングエルティで開きました。福島市木幡浩市長や川俣町藤原一二町長、福島県東北農林事務所久来克之所長、福島市議会真田広志議長など関係者約100人が出席。関係者らは農業情勢を共有し、福島の復興や地産地消の促進など、地域農業振興につなげます。同式典は今年で7回目。コロナ禍で3年ぶりの開催となりました。

第一部福島市農業賞表彰式では、農業賞園芸部門で橋本淳一さん・美恵子さん夫妻、農業奨励賞



次世代農業者部門で遠藤有羽樹さん・紗智さん夫妻、同賞地域活性化部門で株式会社カトウファームが受賞。木幡市長が表彰状と記念品を贈呈し、橋本さんが代表して謝辞を述べました。

第二部安全祈願祭では、災害のない実り豊かな年を迎えることを出席者全員で祈願。JA数又清市組合長と木幡市長が玉串奉奠を行いました。

第三部新春交歓会では、福島大学三浦浩喜学長が乾杯の発声を行い、出席者らは交流を深めました。



▲玉串を捧げる数又組合長

1月20日  
地域への学び深める  
福島大学生農業者へヒアリング



福島大学食農学類の学生らが、地域農業を支える農業者にヒアリングを行いました。県内9市町村をフィールドに学際的なアプローチで課題解決を目指します。

2年生13人はJA管内のモモ農家大槻栄之さん、キュウリ農家佐藤清和さん、あんぼ柿農家鈴木耕治さんへのヒアリングを行い、経歴や作物の栽培方法、各家の農業の歴史、地域農業の課題、大学への要望等を聞き取りました。



▲学生に農業への想いを語る大槻さん㊦

2月7日・9日  
地震被害からの復興  
新築安全祈願祭



当JAは7日に南相馬市原町区の原町西支店、9日に伊達郡国見町の国見ライスセンターの新築安全祈願祭を行いました。東日本大震災や2021年2月発生地震、22年3月発生地震により被害を受け、大規模修理が必要となりました。数又清市組合長は「これからも地域のなくてはならない拠点として、農業者や地域に寄り添った取り組みを進めていきたい」と話しました。



▲斎鉦を行う数又組合長

両施設ともに23年8月の完成を予定しています。

2月4日・14日  
安達地区・そうま地区  
農業振興大会開催

2月上旬から中旬にかけて安達地区とそうま地区で3年ぶりとなる農業振興大会を開催しました。安達地区で開催した「第23回あだち地域農業振興大会」は、魅力ある持続可能な農業の実現に向けての意識統一を図ることを目指しています。二本松市・本宮市・大玉村・JAで組織する「あだち地域農業振興協議会」から社会福祉協議会と子ども食堂計11ヶ所に米60キとじゃがいも10キの贈呈や講演、研究活動発表を行いました。



▲あだち地域農業振興大会で農産物を贈呈する菅野寿雄安達地区役員代表◎

1 農業と食料  
2 農業と環境  
17 パートナシップで目標を達成しよう



▲そうま地区農業振興大会での講演の様子

牛乳・米消費拡大の取り組みとして、出席者に牛乳とおにぎりを手渡しました。

そうま地区で開催した「そうま地区農業振興大会」は、水稻栽培に園芸品目を加えた複合経営についての事例を紹介することで地域の農業振興の方向性を示すことを目的としています。情勢報告では、JAが取り組んでいる「1営農センター1億円販売高アップ」について取り組みを紹介。また、講演では米穀の現状と今後の動向、園芸品目による複合経営について実証事例を取り上げて説明しました。

2月3日  
桃の節句  
アグリカレッジ  
花道コース

福島地区は第4回アグリカレッジ花道コースを開催しました。農業者支援事業の一環で、日本の季節の行事や伝統文化生け花を学び、花に触れ穏やかなひと時を過ごしました。

（株）福島花き阿部ひろみ取締役を講師に、受講生18人が出席。「上巳の節句」をテーマにした座学、実習を行いました。実習では管内のユキヤナギ、国産のゴット、アネモネ、チューリップなど7種類の花材を使い作品を仕上げました。参加した受講生は「ポイントの上部空間と下部空間のコントラストを意識した。集中して花と向き合い、非日常を体感できた」と話しました。



▲受講者に指導する阿部取締役◎

4 農の強さをみんなに  
17 パートナシップで目標を達成しよう

1月29日  
3年ぶりに開催  
第7回生活文化活動発表大会



▲民謡踊りを披露する女性部員

そうま地区本部と女性部そうま地区本部は第7回生活文化活動発表大会を開催しました。発表会は3年ぶりで、管内での生活文化活動に取り込むグループや個人の活動を発表し、活動の促進と交流を図ることを目指しています。管内の女性部員約150人が参加して日々の成果発表や文化活動発表、作品展示、フードドライブ活動を行いました。千枝浩美部長は「フードドライブ活動のように



▲会場ロビーに飾られたつるしびな

今後も地域に寄り添う活動を続け、女性部の皆さんの活力となる活動を行っていききたい」とあいさつ。発表会では、令和2年・3年度の家光県大会出場者が所属する支部の活動を発表しました。大正琴の部には、団体4組が出場し、文化活動発表の部には、民謡踊りやダンス、太極拳、寸劇など9組が日頃の練習の成果を披露しました。会場ロビーでは、つるしびなや手芸、生け花の展示も行い華やかな作品が会場を彩りました。

11 食の強さをみんなに  
17 パートナシップで目標を達成しよう

2月14日  
安達地区やさい部大玉支部  
優良生産者  
表彰式



▲大玉村長賞を受賞した本多さん（下段左から3番目）

安達地区やさい部大玉支部は令和4年度やさしい部大玉支部優良生産者表彰を行い、大玉村長賞として今回が5連覇できゆうり農家の本多泰昭さんを選出しました。表彰式では、大玉村長賞を含めた計5人に表彰を行いました。表彰の結果は以下の通りです。

- ▽大玉村長賞 本多 泰昭さん
- ▽理事賞 大河内計全さん
- ▽大玉支部長賞 武田 真司さん
- ▽大玉支店長賞 高橋 信一さん
- ▽大玉営農センター長賞 佐々木善美さん

9 食の強さをみんなに  
17 パートナシップで目標を達成しよう

1月24日  
地元のこんにやくで地産地消体験  
荒井小学校こんにやく作り教室



▲こんにやく作りを教える戸戸さん◎

福島地区本部は、福島市立荒井小学校でこんにやく作り体験教室を開催しました。地元のこんにやく農家が、地産地消教育として小学校を訪問し手作りこんにやくの作り方を教え、児童たちに食と農の関わりを伝えました。講師を務めたのは福島市荒井で20年以上こんにやく栽培に携わることぶき農園の戸戸一也さん・恵子さん夫妻と女性部員ら。同小6年生19人が教室に参加しました。児童らは、すり下ろしたこんにやく芋を鍋に入れ火にかけ固める作業や茹でる作業などを体験。その他、こんにやく作りに関するDVDを見て地産地消を学びました。

1月24日  
SDGs推進  
リーダー研修会



▲マナーを実践しながら会食を楽しむ参加者

女性部安達地区本部は穴原温泉「匠のこころ吉川屋」でリーダー研修会を開きました。SDGsの取り組みとして、日本人の食文化を後世に繋いでいくことを目的とした和食でのテーブルマナー講座を行いました。女性部役員11人が参加し、旅館の若女将である島崎子さんが日本料理の種類や箸の使い方、料理の食べ方などについて説明しました。料理には、伊達市月舘町の「MARUCHO FARM」が採蜜した蜂蜜を使用した特別メニューが提供され、参加者は国産産物の大切さを学びました。

11 食の強さをみんなに  
17 パートナシップで目標を達成しよう

2月1日  
華やかな装いで女性部勢揃い  
三世交代  
パーティー

女性部福島地区本部は、三世交代パーティーをウエディングエールテイで開催しました。エルダー、ミドル、フレッシュミズの三世代104人が華やかな装いで集い、おいしい食事やアトラクション、抽選会を楽しみました。

パーティーは旧JA時代から始まり、30年近く続く歴史あるイベント。「着物」など日本の伝統文化継承や部員間の交流を深めることを目的としています。今年はコロナ禍で3年ぶりの開催となりました。



▲乾杯する寺島会長



▲羽舞さんの大道芸を楽しむ部員たち

安倍真知子女性部同地区本部長は「工夫しながら活動した1年。これからも積極的な活動で前向きに進んでいこう」とあいさつ。佐久間英明専務は「3年分の想いを發揮して大いに盛り上がって楽しもう」と呼び掛け、寺島クラヨ同地区エルダー部会長の乾杯でパーティーが始まりました。

アトラクションでは羽舞さんによる大道芸。参加者も巻き込まれ笑いあいの楽しいショーで大盛り上がりとなりました。お楽しみ抽選会では、袋帯やストール、手袋など豪華賞品が参加者全員にプレゼントされ、盛会のうちに会を閉じました。

1月19日  
ふくしま未来初開催  
購買担当者ロールプレイング大会

JA本店で購買担当者ロールプレイング大会を開催しました。本大会の開催は初で、管内4地区で行われた各地区予選から勝ち上がった購買店舗窓口担当者8組が出場しました。

大会では、除草剤散布の相談で来店した組合員への対応を想定して実演。利用者の状況に合った除草剤の提案を日頃の業務で培われた知識を活用し披露しました。

審査の結果、窓口担当者役の霊山資材センター吉田桃子さんと来店者役の同センター三浦幸朗係長ペアが最優秀賞に輝きました。吉田さんは「知識の向上につながる良い経験ができた」と話しました。受賞者は以下の通りです。

- ▽最優秀賞 吉田桃子・三浦幸朗 (伊達地区)
- ▽優秀賞 高野麻衣・井砂順子 (伊達地区)
- ▽奨励賞 菅野 凌・飯塚弘子 (安達地区)
- 佐藤美佳・川名恵介 (安達地区)



▲役員と出場者で記念撮影



▲除草剤を提案する吉田さん(左)

1月19日  
自分好みの磁器が完成  
ポーセラーツ  
教室

そうま地区本部は女性大学「花コース」で白磁器に転写紙などを使用して自分好みのオリジナル品を作ることが出来るポーセラーツ教室を開催しました。

教室には受講者10人が参加し、講師にSALON・HIRISの今泉佳奈子代表を招きました。今回は蓋つきのハート型小物ケースを使用して花柄やレース柄、動物のイラストなど様々な転写紙の中から好みの柄を選んで制作。今泉代表は「今回はハート型で丸みがあるため、転写紙をしっかりと密着させて貼ることが重要」と呼びかけました。



▲前回作成したコップを持つ受講者たち

2月8日  
落語で笑って学ぶ  
相続・遺言・終活セミナー

JAは落語で学ぶ相続・遺言・終活セミナーを開きました。相続問題はどの家庭でも起こりうる問題。敬遠されがちな話を落語風におもしろく解説しました。

講師は「こころ亭久茶」こと行政書士きざき法務オフィス木崎海洋代表。相続・不動産・ファイナンシャルプランナーとして活動し、年間140回を超える講演を行い、視聴者は7,000人を超えます。

セミナーにはJA資産運用部会員や組合員など140人が参加。木崎代表は「幸せ贈与と争い贈与…どうしてこうなるの?」と題した落語を演じました。

相続の準備や認知症、節税対策など実話をもとにしたおもしろい話に会場は笑いに包まれました。



▲落語で解説する木崎代表

1月23日  
個性あふれる「ねこクリップ」  
手芸教室



▲制作に夢中になる部員



▲ぶら下がりがねこ完成!

女性部月館総合支部は毎年恒例の手芸教室を開催しました。今回は洗濯バサミで作る「ねこクリップ」を制作。大きな洗濯バサミを使用してカーテン用のクリップなどとしても活用できるクリップを作成しました。

出来上がったねこクリップは個性あふれる作品になりました。

2月10日  
16種類のイチゴを堪能  
女性部安達支部  
交流会



▲おいしいイチゴに笑顔になる部員

女性部安達総合支部は二本松市内で部員による交流会を開きました。

支部での交流会は3年ぶりに開催し、部員47人が参加しました。交流会では、地域で使用されなくなった農地活用とイチゴ栽培の技術に取り組む同市のマルナカファーム(株)でイチゴ狩りを体験し、部員らは16種類のイチゴの食べ放題を堪能しました。

その後、JA安達支店に併設するラポートあだちでビンゴゲームやじゃんけん大会を行い部員相互の交流を図りました。

JAの農業振興支援事業を活用

JAでは、2億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

# 農業所得アップ 優良事例



取り組み前年対比(%)  
販売数量:247%、販売額(合計):251%



事例データ

対象生産者  
安達地区  
キュウリ生産者  
栽培品目・面積  
雨よけキュウリ 12a  
露地キュウリ 25a

項目	内容
活用した支援事業	パイプハウス新設支援/そさい苗購入支援/そさい省力化機器助成/そさい灌水装置機材・遮光資材等
事業活用前の課題	経営資金の確保及び、作業者の省力化
取り組んだ方策	省力化機器の導入・パイプハウス新設による作付面積の拡大
令和3年実績 販売数量・販売金額(取組み前)	販売数量 10,000kg 販売金額 2,883,375円
令和4年実績 販売数量・販売金額(取組み後)	販売数量 24,656kg 販売金額 7,236,923円
費用	パイプハウス2棟・農薬散布機・野菜苗・灌水資材 2,856,376円のところ、JA助成により 1,634,676円で導入。
取り組み後の成果	栽培作業省力化によって栽培面積の拡大に成功。新規で露地栽培も始め、販売数量、金額共に前年を大きく上回りました。
農家コメント	就農して日が浅いので、これからもいろんな栽培技術の指導や情報提供をお願いします。
担当営農指導員コメント	園芸品目栽培に力を入れている農家さんなので、今後も更なる経営拡大・所得アップできるようサポートしていきたいです。

販売情報

## 和牛・乳牛 せり情報

JAふくしま未来実績 (開催日/2月7日・8日) 単位:円(税込)

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均齢	前月価格	前月比
雌	66	66	514,562	947,778	260,000	306	1,682	289	592,771	-78,209
去	93	93	670,800	1,103,333	303,333	318	2,109	286	738,022	-67,222
計	159	159	605,947	1,103,333	260,000	306	1,980	289	669,619	-63,672

福島県家畜市場 (開催日/2月7日・8日) 単位:円(税込)

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均齢	前月価格	前月比
雌	317	307	506,699	938,300	170,500	289	1,752	290	584,567	-77,868
去	405	404	663,627	1,092,300	112,200	318	2,088	283	731,105	-67,478
計	722	711	595,867	1,092,300	112,200	305	1,951	286	664,217	-68,350

乳牛せり市場 (開催日/2月21日) 単位:円(税込)

	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比
E T 和 雌	3	328,166	341,000	319,000	68	4,850	335,500	-7,334
E T 和 雄	6	411,950	467,500	289,300	117	3,531	355,575	56,375
乳 雄 牛	22	48,050	90,200	1,100	82	585	17,600	30,450
F1雌(スモール)	47	84,910	121,000	45,100	74	1,150	78,561	6,349
F1雄(スモール)	43	135,607	212,300	64,900	84	1,613	98,391	37,216



エサ箱の清掃を

少しの工夫でエサを食べる量が違ってきます。エサ箱の粗飼料は、子牛や親牛がある程度食べると上から押されて食べにくくなります。途中で粗飼料を「ほぐす」・「寄せる」などをして食べやすくしましょう。子牛と親牛が、新しい飼料が食べられるように、エサ箱の中もきれいにしましょう。



FARMING INSTRUCTOR

営農  
指導員  
紹介

NO.1



「賢い」人間より、  
「感じの良い」人間になる



相馬中村営農センター  
さとう ひろむ  
佐藤 大夢 さん (25歳)  
営農指導員となって4年目。担当農畜産物はセリ、イチジク、プロッコリー。サッカーを10年、フットサルを4年経験しており、体力には自信があります。



出身は福島市です。営農指導員となるまではセリ田を見るのも初めてでした。そのため、初めの1年間は組合員の方々や先輩方に農業を一から教わりました。営農指導員として農業に触れ、最初に感じたことは「農業は助け合う」ということです。地域住民やJAが助け合い、支え合うことで農業が成り立っていると感じました。これからも勉強を欠かさず、指導員としての資質を向上させ、助け合う輪の一員として活躍できるように頑張ります。

日頃から心掛けていることは、人として当たり前の行動をすることです。「親しき中にも礼儀あり」という言葉を大切にしており、職場の先輩や生産者との信頼関係をどれだけ深めようとも、礼儀はしっかり守ることを意識しています。  
上の写真は、相馬せり組合の加藤恵久子組合長と話している様子です。加藤組合長と話している中で、県内のセリの認知度はまだまだ低いという話題が出ました。今後、セリ部会を盛り上げて、認知度向上に貢献することを目標の一つとします。

今月の野菜

nira



ニラ

ニラには、強力な抗酸化作用があるビタミンEが含まれています。体内にある活性酸素の働きをおさえて、皮膚の代謝をアップさせる効果が期待できます。シミやそばかすのケア、肌荒れ防止などの美肌にもつながる栄養が豊富です。

ニラの語源は、立派に出揃ったニラをイメージした「韭」という字から、現在使われている「韭」の字が成り立ちました。



## ザルビオについて

AIを活用して作業の効率化・栽培の最適化を支援する**栽培管理支援システム**です。  
AIが過去の栽培データや気象データから、**生育予測**、**病害発生予測**を行い、圃場の状況に合わせた**最適な栽培管理**を支援します！

### ザルビオ 活用の効果 ●センシングやAIによる生育予測を活用しましょう

**衛星画像データ**で  
圃場に行かなくても生育状況が見える

毎日観測    自動で解析・マップ化    生育ムラを可視化

作業効率化

**人工知能 (AI) と衛星画像**による  
予測&アラート・可変施肥で作業を最適化！

衛星データ(画像・温度) 気象データ(降雨・日照) 土壌データ 作物・品種データ  
農薬データ 収穫データ

- ✓ 圃場管理
- ✓ 生育予測
- ✓ 病害予測
- ✓ タスク推奨
- ✓ 可変施肥

収量アップ

**可変散布**の実現で防除効果を保ちながら  
農薬使用量を削減し、**コストダウン**

散布回数・時期の最適化    散布量の最適化

防除の最適化と可変散布マップ活用により **30%削減**

※海外(独・仏・英・波・白・宇)における実証実験の結果(2017-2019, n=81)。慣行と比較した場合。

収益性アップ

### ザルビオの生産者の声

- 水稲・麦類・牧草・露地野菜などを年間通じて約160haの面積で農業経営のカギはいかにコストを削減できるか。ザルビオはそれに大きく貢献してくれる
- これから若い担い手が農業を営むために、スマート農業は導入しなければならない技術の一つ。伝統的な農法も大事だが、ザルビオなどのスマート農業を活用して省力化を推進していきたい

### 料金

- Z-GIS 料金：月額 220 円 / 100 圃場 (31 日間無料プランあり)
- ザルビオ 料金：月額 1,100 円 / 100 圃場 (会員登録無料・2 圃場まで無料)

※ご利用は年間契約が必要となります

詳細・お申し込みは、Z-GIS・ザルビオのHPから！  
【お問い合わせ】

- Z-GIS ヘルプデスク 03-3639-1125
- ザルビオサポートデスク フリーダイヤル 080-0000-0115 (通話無料) 03-4579-5659 (市内局番)

🔍 Z-GIS or ザルビオ 🔍 検索

# 栽培管理システムを用いて 生産コスト低減につなげましょう！

## Z-GIS Z-GISについて

地図上の圃場と圃場の情報を紐づけて管理できる**営農管理システム**です。  
これまで紙(白地図やノート)で管理していた**営農情報と紐付いた圃場地図を作成**することができます。圃場情報はエクセルで誰でも自由に作成することができます！

### Z-GIS 活用の効果 ●効率的圃場管理から生産コストの削減を図りましょう

#### ○営農管理方法の比較

	システム管理	非システム管理(紙ベース、記憶など)
営農・作業記録	・ネット環境下では、タブレット使用で現場での記録が可能！	・紙に記録するのは事務所などで、時間もかかる…
情報の共有	・電子地図等に情報を可視化！ ・同グループ内で情報を共有化！	・一度に複数の情報を共有するのは困難。時間もかかる…
情報の管理・蓄積	・膨大なデータを管理、蓄積でき、過去のデータ検索も容易！	・データ量が多いと保管場所に困ることや、探し出すのが大変… ・記憶だと抜けてしまう恐れも…
経営分析	・蓄積したデータを基に、作業改善箇所等の分析が可能！	・データを保管していても、相互比較等が難しいため分析は困難…

作業の効率化  
営農負担軽減

大規模化・複雑化した圃場の情報をデータで一括管理でき、一括管理による作業記録、情報共有ができるので、作業が効率化、営農負担が軽減。  
圃場管理が効率化されるため経営規模の拡大を期待できます。



### Z-GISの生産者の声

- Z-GISを導入して一番良かったのは、オペレーターへの作業指示が正確でスムーズになったことです
- 作業内容をZ-GIS上に記録できるので、作業日誌代わりに活用できることもZ-GISを気に入っているポイントです





### JA生産部会紹介



## 伊達地区 いちご生産部会

伊達市、桑折町、国見町のいちご生産者84人が所属。とちおとめを中心に年間450トンを生産し、北海道や県内を中心に、関東にも出荷しています。

同部会では、作業省力化や生産性向上を図り、高品質ないちご栽培を目指しています。

今年度は出荷数量478ト、販売額5億円を計画。10月から出荷が始まり、6月まで続きます。

- 生産部会役員**
- 部会長 神田 勇雄
  - 副部会長 安永 吉克
  - 会計 菅野 慎一
  - 監事 木村 耕二
  - 松本 幸治



部会長 神田 勇雄さん

- 重点取り組み事項**
- 土壌病害（炭疽病・萎黄病）対策（育苗期間・本圃定植後の対策徹底）
  - 収量の改善と向上（収穫期の温度管理と中休み対策）（環境制御技術の定着化と共有）
  - 暖候期（3月〜）の品質確保（時期別着色基準に応じた収穫徹底）（パッケージセンターの利用誘導）
  - 優良品種の模索（実証栽培の実施）
- 消費者に美味しいいちごを食べてもらいたい一心で栽培に取り組んでいます。肥料が過剰にならないよう施肥を調整したり、炭素ガス施用などの環境制御栽培を取り入れたりすることで、味や生育を良くするための様々な工夫をしています。
- また、新しい県のオリジナル品種「ゆやけベリー」も令和4年度から栽培を始めました。甘みが強いのが特長で、とても人気のある品種です。5年度はさらに栽培面積を増やす予定です。
- いちごはたくさん種類があるので、ぜひいろいろな種類を食べ比べて、お気に入りのいちごを見つけてもらいたいです。

### いちごのはなし

いちごに特に多く含まれる栄養素はビタミンC。その含有量は、なんとみかんの2倍にもなります。その他、葉酸、カリウムなどの栄養素が含まれます。

#### 食べ方

- **水洗いはヘタを取る前に**  
ビタミンCは、水に溶けやすく熱に弱い性質です。いちごのヘタを取ってから水洗いすると、せっかくのビタミンCが流れ出てしまいます。
- **加熱せずに生で食べる**  
ビタミンCは加熱することでそのほとんどが失われてしまいます。いちごは新鮮なうちに、生で食べるのがおすすめです。
- **脂肪分を含む食材と一緒に食べる**  
ビタミンCは脂肪分と一緒に摂ることで吸収率が高まります。

### いちご カレンダー

いちご栽培(夜冷促成)	生産部会活動
3月 親株定植	品質統一会・パッケージセンター開設
4月	品質統一会
5月	役員会
6月 鉢上げ	反省会・総会
7月 ランナー切断	
8月 夜冷短日処理	役員会・生育調査・担当者会議（月1回）
9月 定植	いちごスタディクラブ（月1回）
10月 保温	役員会
11月 収穫開始・電照	出荷協議会
12月	
1月	販売対策会議（北海道）
2月	

**いちごスタディクラブ**  
2021年9月から、いちごの環境制御栽培を勉強しようとクラブを発足しました。毎月メンバー同士情報交換を行っています。



いちごスタディクラブの皆さん

# みらいろ 作品展

(順不同)



鈴木 美江子さん (伊達市梁川町)



鈴木 栄子さん (伊達市保原町)



清野 八智子さん (伊達市保原町)



橘 美知子さん (伊達市梁川町)



曳地 美雪さん (伊達市梁川町)



山田 ひで子さん (伊達市保原町)



今野 廣子さん (南相馬市鹿島区)



松本 勢子さん (二本松市)



岡本 家子さん (南相馬市鹿島区)



佐藤 ヒサ子さん (伊達市保原町)



但野 ヨオ子さん (南相馬市鹿島区)



加藤 洋子さん (二本松市)



穴戸 フミさん (桑折町)

## 短歌・俳句・川柳

### 短歌

- 春野菜雪の布団に包まれて  
緑色増して食卓飾る  
渡辺 絹子さん (福島市)
- 憧れのみらいの投句百五〇余  
自分史出来て一人乾杯  
安藤直子さん (南相馬市鹿島区)
- 三年ぶりJA女性部研習会  
年重ねてもはちぎる笑顔  
二瓶 久子さん (福島市)
- 冬枯の庭の木立を吹きつける  
氷雨荒しもう梅咲けり  
安戸マリ子さん (福島市)
- 咲き誇る鉢いっぱいシクラメン  
部屋は冷えども温もり満ちて  
平田 一さん (南相馬市原町区)
- 畑ごと真白なる朝犬と出て  
雪をはらえば若芽はしつかり  
渡辺 陽子さん (福島市)
- 何かこつもの言ひたげな雪だるまきつと  
温暖化を責めてをり  
小田 和子さん (明石市)
- 毎月のみらいを讀む楽しみ  
手には老眼鏡を取る後期高齢者  
佐藤 久子さん (二本松市)
- 「お母さん」使わんしよと  
年末に息子がくれたハンドクリーム  
西戸 妙子さん (伊達市)
- 元朝に舞い来たる雪きららめき  
大地にふれず消えてゆきたり  
森谷 悦子さん (福島市)
- 朝起きて一面白さに誘われて  
作りし千支の雪兔友に子孫に写メ送る  
佐原 静枝さん (相馬市)

### 俳句

- 帰省せし孫と二人の浴槽で  
四方山話しにお湯が溢れる  
佐久間 喜夫さん (二本松市)
- 告知より余命を二年カラオケと  
共に生きしと出番待つ人  
大内 由美子さん (南相馬市鹿島区)
- 今年こそぴよんとコロナをケ飛ばして  
世界の人が願う平和を  
渡辺 清幸さん (本宮市)
- 忘れぬ言の葉秘めた制服も  
伊勢の小雨もアルパムのなかに  
清水 義宏さん (相馬市)
- 大寒に吾妻の峰に雪積り  
しんから冷えて半纏はおる  
小林 ミドリさん (福島市)
- 月数度震災コロナ乗り超えて  
気付けば十五年趣味の会へと  
田中 里子さん (南相馬市原町区)
- 我が村に両親の名世に知らず  
孝行息子日の本一に  
横山 菊子さん (飯館村)
- 雪の朝野鳥を招き  
工サにとびつく羽根の力に  
鈴木 光子さん (伊達市保原町)
- 受験生無事に終りて春がきた  
鈴木 恵美子さん (伊達市保原町)
- 豆まいて鬼は逃たか福はまだ  
富田 タツ子さん (南相馬市小高区)
- 冬晴の剪定鋏は琴の音  
阿部 カツ子さん (福島市)
- 寒い朝病にかかると義弟から  
大槻 伊津子さん (二本松市)
- 散歩道霜踏む朝の寒さかな  
夏山 繁樹さん (福島市)
- 厳寒をずしり受け止め生くる里  
小田 慶喜さん (明石市)

### 川柳

- 冬ぬくしおに干したるバスマット  
富田 直子さん (水戸市)
- 大雪であさずき伸びず春遠い  
阿部 勝香さん (福島市)
- 寿司店の登り旗揺る春隣  
前池 恵子さん (福島市)
- 淡雪をのけて可憐な福寿草  
上田 秀さん (飯館村)
- 春一番我が家の庭に福寿草  
梅村 チヨ子さん (南相馬市小高区)
- 吊し雛見てはつこりと癒される  
松坂 義秀さん (南相馬市原町区)
- 長い寒の冬待つ鶯の声  
佐久間 恵美子さん (二本松市)
- 冬トマト赤いチカラで元気でる  
佐藤 良子さん (本宮市)
- 亡き息子お帰りが春彼岸  
吉田 エキさん (二本松市)
- 福は内鬼とコロナは窓の外  
井上 家治さん (飯館村)
- 嫁ぎ先我慢耐える父の顔  
志賀 美恵子さん (郡山市)
- 残雪ひかる鳥のむれたちよ北の空へ  
今野 純子さん (新地町)
- 物価高買物袋が軽くなり  
加藤 慶子さん (伊達市霊山町)
- 春が来る青い山脈マンドリン  
平間 勝成さん (南相馬市原町区)
- 春風や紅梅咲いて誕生日  
須賀 深子さん (伊達市保原町)
- 凍った道すり足歩きゴミを出す  
遠藤 ゆうこさん (二本松市)
- 春が来たツバメ飛まう農作業  
佐藤 忠良さん (二本松市)

- さば缶の出番でうろうろシア膳  
鴨原 美智子さん (二本松市)
- 知りました村神さまと言う神を  
高橋 乙知子さん (二本松市)
- つまずいて捨てた財布空サイフ  
深澤 隆利さん (桑折町)
- 年をとり生活の友葉なり  
市山 カツエさん (国見町)
- あだたらとあつまが競う雪化粧  
宮川 公さん (伊達市保原町)
- 頑張るぞ今年も野菜この腕で  
菅井 昭子さん (国見町)
- 針のない時計を見ては娘が笑う  
鈴木 記代さん (大玉村)
- トランポリン孫の両足羽根になる  
矢吹 文子さん (本宮市)
- 春なれば虫はいあがり地上動く  
太田 三秀さん (南相馬市原町区)
- 警察の第六感動物上だ  
三浦 良一さん (南相馬市原町区)
- クシヤミして強いハクシヨコナ飛び  
引地 茂さん (南相馬市原町区)
- 恋のあと結婚離婚殺人この世か  
デクノ坊さん (南相馬市原町区)
- かわいい子供に逆転事なげかわし  
太田 幸子さん (南相馬市原町区)
- サツマイモ食えば食うほど胸が焼け  
藤原 和江さん (南相馬市原町区)
- ガラス割り泥棒手を切り真赤赤  
藤原 菊雄さん (南相馬市原町区)
- 予報官間違え放送知らぬ顔  
藤原 實さん (南相馬市原町区)
- 節分に子供の豆まき親は外  
藤原 元氣さん (南相馬市原町区)
- イルミネーション肩身が狭い節電時  
山本 松太郎さん (本宮市)



## 作品 募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。  
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」  
を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。応募締切は3月16日(木)必着です。  
※締切に間に合わなかった方は、次月号で紹介させていただきます  
短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。  
〒960-0185 福島県福島市北矢野日字原田東1-1 JAふくしま未来「みらいろ作品展」係  
※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます、あらかじめご了承ください

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきますので、あらかじめご了承ください。

# 自己改革



「ど真ん中に“食と農”、次代につなぐ地域づくり」

～ 不断の自己改革へさらなる挑戦 ～

## JAふくしま未来の農業経営体を分析 (令和4年1月～12月)

JAへの受託販売データとJA直売所販売データを合計し、1世帯複数名出荷については1人とカウントして、農産物出荷者の年代別人数と販売金額のランク別人数を分析しました。出荷者数は10,453人で平均年齢は68.3歳でした。また、法人を含む10,715農業経営体の平均販売金額は275万円でした。

【分析1】年代別の基幹的農業従事者数(個人) (単位:人)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	合計	平均年齢
出荷者数	25	171	506	1,189	3,246	3,975	1,247	94	10,453	68.3歳
構成割合	0.2%	1.6%	4.9%	11.4%	31.1%	38.0%	11.9%	0.9%	100.0%	

【分析2】販売金額のランク別農業経営体数(法人含む) (単位:経営体数)

	3,000万円以上	1,000万～3,000万円未満	500万～1,000万円未満	300万～500万円未満	100万～300万円未満	50万～100万円未満	50万円未満	合計	平均戸当たり
出荷者数	82	570	973	965	2,349	1,440	4,336	10,715	275万円
構成割合	0.8%	5.3%	9.1%	9.0%	21.9%	13.4%	40.5%	100.0%	

未来への心をつなぐパートナー “農をはぐみ 地域をつなぐ” みなさまの評価・応援が私たちの力になります!



## SCIENCE CAFE

研究室探訪  
vol.13

サイエンスカフェ



## 出張!サイエンスカフェ～食育と科学～

食農学類のコラム連載も5年目を迎えました。今年には福島大学サイエンスカフェが連載を担当します。食農学類の学生が、県内の小学生や中学生などを対象に、野菜や果物などの食品を使って実験を行い、科学の楽しさに気付いてもらうきっかけづくりをしています。実験を通して食品の科学的な働きから「健康で過ごすために普段どのような食事をすればよいか」など興味をもってもらいたいと思っています。この連載を読めば好き嫌いがなくなるかも…?次号もお楽しみに!

「食育」をテーマに皆さんの小中学校へ行って実験します!是非、QRコードからお申し込みください!



# みらいっ子

元気にすくすく

福島地区



なんでもいっぱい  
食べてスルスル  
大きく育てね。

清水支店  
山岸 梨恵さんのお孫さん  
あおと  
葵翔くん(4歳)

安達地区



我が家の大切な宝物♡  
兄妹仲良く元気に  
すくすく育てね!!

二本松南支店  
齋藤 竜太さん、  
直子さんのお子さん  
りゅうせい  
竜聖くん(6歳)♡  
ここな  
心直ちゃん(1ヶ月)

そうま地区



すくすく元気に  
育てね!!

原町総合支店  
稲荷田 大資さん、  
由衣さんのお子さん  
みお  
湊ちゃん(9ヶ月)

伊達地区



元気にすくすく  
育てね♡

梁川総合支店  
齋藤 芳裕さん、  
ふくみさんのお孫さん  
みく  
美空ちゃん(6ヶ月)

# 中古農機具 お売り下さい

新しい農機具に  
買い換えたい。

倉庫、納屋の  
整理をしたい。

農業後継者が  
いない。

当社、中古農業機械査定士がお伺いし  
査定見積いたします。故障していても買  
取可能な場合もございます。  
まずはお気軽にお問合わせください。

※程度により買取できない場合もあります。※農機具の処分(廃棄)の相談も承ります。



## 免許返納をお考えの方、 4月から税金がかかるので 不要車買取りします!!

**全メーカー  
全車種OK!**

**手数料  
0円!**

商用車やトラック  
でも買い取って  
もらえるかな??

次の車に  
乗り換えたいから  
早めにお金が  
欲しいな...

エアロや  
カスタムパーツ装着車  
でも大丈夫?

古いしボロボロ  
なんだけど  
大丈夫?

 株式会社 JAふくしま未来サービス  
TEL.024-572-7381 <https://ja-fms.jp/>



2023年度「みらい」でも昨年に引き続き、「直売所ナビ」のコーナーで管内の農産物直売所全10店舗を月替わりで紹介いたします。直売所スタッフが旬の農産物や料理などをご紹介します♪

また、YouTube「みらいチャンネル」でも紹介動画を配信しますので、ぜひご視聴ください！4月号から8月号の予定はご覧の通りです。

**4月号 ころら吾妻店**



福島市在庭塚字薬師田 1-1 ☎024-592-1088  
営業 9:00～17:00 (季節により営業時間が異なります)

**5月号 みらい百彩館 んめ〜べ**



伊達市雪車町 19 ☎024-551-2223  
営業 9:00～17:00

**6月号 Yショップころら西店**



福島市さくら3丁目1-6 ☎024-593-1422  
営業 9:00～17:00 (季節により営業時間が異なります)

**7月号 ころら黒岩店**



福島市黒岩字北井 14-1 ☎024-544-0860  
営業 9:00～17:00 (季節により営業時間が異なります)

**8月号 ふれあい旬のひろば**



相馬市尾浜字細田 241-1 ☎0244-38-6311  
営業 9:00～18:00

みなさまの  
ご来店を心より  
お待ちしております!



YouTubeにて  動画配信中!!

「みらいチャンネル」  検索



イベント情報 **2023 3月**

ころら	みらい百彩館 んめ〜べ	ころんしょ市
<b>いちごまつり</b> 3月11日(土)～15日(水) <b>春彼岸花市</b> 3月17日(金)～21日(火) 毎週土曜・日曜・ 21日(火・祝) お米特売 毎週水曜 牛乳の日 7のつく日 納豆の日	<b>いちごまつり</b> 3月11日(土)～12日(日) <b>春彼岸セール</b> 3月16日(木)～21日(火) 毎週月曜 んめ〜べの日 毎週火曜 牛乳の日 毎週水曜 たまごの日 毎週木曜 お米の日・おにぎりの日 毎週金曜 お肉の日 毎週土曜 お魚の日 10日・20日・30日 納豆の日	<b>干し芋まつり</b> 3月11日(土)～12日(日) <b>春彼岸花市</b> 3月15日(水)～21日(火) <b>ころんしょ市の日</b> 3月15日(水)～16日(木) <b>いちごまつり</b> 3月18日(土)～19日(日) <b>月末の市</b> 3月29日(水)～31日(金) 3月10日(金) 豆腐・納豆の日 3月20日(月) 豆腐の日 3月29日(水) 肉の日
		<b>旬のひろば</b> 週末セール 毎週金曜・土曜・日曜 彼岸セール 3月17日(金)～21日(火)





## ドローンで見る ふくしま未来

伊達地区（伊達市保原町）

### 紅屋峠千本桜森林公園から見る 伊達地区の風景

伊達地方が一望できる紅屋峠千本桜森林公園。公園とその周辺には開花時期が違う10種類の桜が約1,000本植えられています。毎年4月初旬に桜まつりが開催され、5月には紅霧島つつじが公園中心に咲き誇ります。

ホームページで動画もご覧いただけます。

<https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone>

JAふくしま未来 ドローン動画集

検索



25

## 福島安心サポートセンターの移転について

常日頃より、JA 共済事業につきましては、特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
すでにホームページには掲載させていただいておりますが、今般の清水合同事務所の解体に伴い、福島安心サポートセンターは、2月1日より本店3階に移転いたしました。  
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

★移転先：JAふくしま未来 本店3階  
(共済部 自動車共済課・福島安心サポートセンター)  
郵便番号 960-0185  
住所 福島県福島市北矢野目字原田東1-1  
電話番号 024-563-3286 FAX 024-573-5043



### 令和5年度 地域暮らし活動支援事業

JAふくしま未来は、地域貢献・活性化に取り組むグループ・団体を**応援**します！  
支援総額 **500万円**

JAふくしま未来は、組合員・地域住民が「安心して暮らせる・住みよい元気な地域社会」づくりに貢献するため、地域の特色（歴史、自然、文化等）を活かし「地域力」を発揮しながら、地域貢献・地域活性化に取り組む小グループ・団体等の活動を応援します！

#### ●支援内容

地域への貢献や活性化に資する活動(くらしの活動、高齢者福祉活動、環境保全活動等)に対して、活動費を1団体上限10万円までを基本としてJAで支援金を交付いたします。

#### ●対象グループ・団体

JAの組合員・地域住民が構成員で地域のイメージアップ、活性化に取り組む小グループ・団体を対象とします。

#### <条件>

- ①JAふくしま未来管内に活動拠点を有している。
- ②団体構成員の一部がJAふくしま未来の組合員(正または准組合員)であること。
- ③宗教活動または政治活動を行う団体でないこと。

- ④活動費が国・地方自治体から全額補助で運営している団体でないこと。
- ⑤反社会的勢力が支配・関与等している団体でないこと。

#### ●活動期間

令和5年3月～令和6年1月末までに実施する活動が支援の対象となります。

#### ●募集期間

令和5年3月1日(水)～11月30日(木)まで  
(各地区本部必着)

#### ●申請方法

お近くのJA支店・事業所または地区本部へ申請してください。  
事業の詳細については、地区本部の地域支援課またはお近くの支店・事業所へお問い合わせ

いただくか、JAふくしま未来のホームページ(<https://www.ja-f-mirai.or.jp>)でご確認ください。

#### ●支援対象活動

- くらしの活動、農業振興に係る活動、伝統・芸能・文化に係る活動、健康増進活動、高齢者福祉活動、環境保全活動などを対象とします。
- 但し、以下の内容での申請は対象外とします。
  - ・団体内で既に取組んだことのある活動(新たな活動の取組みをする場合は可能とする)
  - ・団体の経費削減が目的と思われる活動(備品の購入を目的とする活動)
  - ・修繕、営利を目的とする活動

#### (注意事項)

- ※支援金振込先口座は、JAふくしま未来で開設した口座へ振り込みいたします
- ※以下の経費は支援対象とはなりません
  - ・人件費または懇親を深める目的の飲食費
  - ・団体構成員の収入となる経費

- ※活動支援は、事業年度を通して1団体1支援とします(団体構成員の半数以上が同一メンバーの場合は別な団体であっても申請できません)
- ※備品の購入は当JA(資材店、営農センター等)、(株)JAふくしま未来サービスからの購入を原則とし、審査において内容を精査します
- ※また、食材・資材の購入に際してはJA直売所やJA資材店等の利用を原則とします

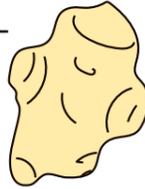
お知らせ

# 家庭菜園

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい!」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします!

## 第1回は、「キクイモ～生育旺盛な健康野菜～」です。

キクイモは、北米原産のキク科ヒマワリ属の多年生植物です。やや冷涼な気候に適し、生育期間は中間地では4～10月で、10月ごろに開花し、収穫期は茎葉が枯れる11月からで、ショウウガに似た塊茎を収穫します。キクイモにはイヌリンという水溶性食物繊維が含まれ、血糖値の上昇を穏やかにし、中性脂肪を下げる効果があるといわれている成分です。



栽培カレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地				▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
中間地	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
暖地	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

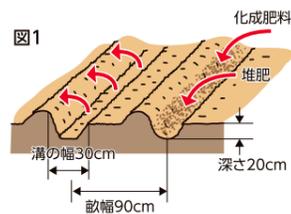
▲ 植え付け ▲ 生育 ▲ 収穫

### step 01 品種

塊茎の表皮が白色と紫色の系統があり、紫種がやや大型です。

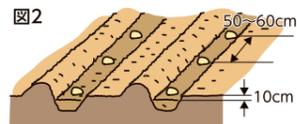
### step 02 畑の準備

植え付け2週間前に1㎡当たり苦土石灰100gを施しよく耕します。1週間前に畝間90cm、深さ20cmの溝を掘り、畝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥1kg程度を施し、土を戻してよく混ぜておきます(図1)。



### step 03 植え付け

種芋(塊茎)は重さ20g程度に切り分け、深さ10cm程度に、株間50～60cm間隔で植え付けます(図2)。

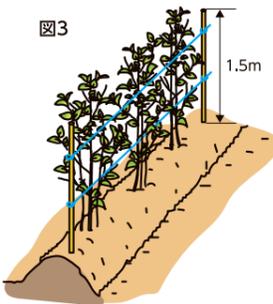


### step 04 管理

どんな土でもよく育ちますが、過湿を嫌うため、やや乾燥気味に管理します。塊茎から多くの芽が出るときは、芽かきをして、2、3本に整理します。

### step 05 支柱立て・摘心

草丈が3mにも伸びて倒れやすくなるので、十分に土寄せをし、1.5m程度の支柱を立て株の周囲にひもを巡らせ倒伏を防ぎます(図3)。さらに、草丈が支柱の高さの頃、茎の先端を摘心します。10月ごろからヒマワリに似た黄色の花が開花します(図4)。日持ちの良い切り花としても観賞できます。

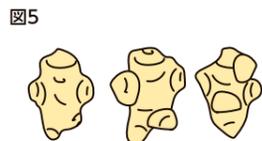


### step 06 病害虫の防除

強健で病害虫の被害は少ない野菜ですが、生育後半にはうどんこ病が発生することがあります。気になるときは、カリグリーンなど野菜類の登録農薬で防除します。

### step 07 収穫

茎葉が枯れてきたら、地際から茎葉を刈り取って、塊茎を収穫します。掘り上げた塊茎はしなびやすいため、3月までは土中に置いて必要に応じて収穫しましょう(図5)。収穫後はポリ袋に入れ、冷蔵庫の野菜室で保管します。なお、畑に残した塊茎は野生化してはびこるので、全て掘り上げます。



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

# クロスワードパズル

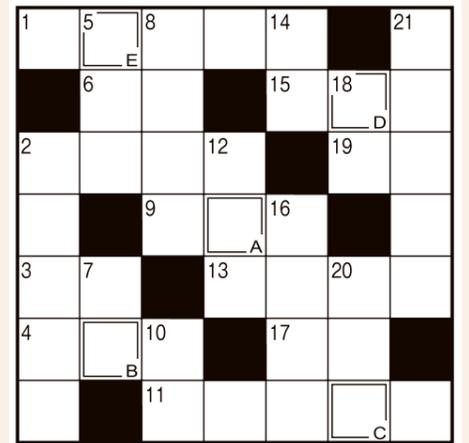
二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

## ヨコのカギ

- 唱歌『花』に歌われている川
- 写真などを撮影するための施設
- ラクダやアルパカに似たアンデス地方の動物
- クジラより小さめです
- 4月なのに冷えるなあ、——の戻りかな
- 書類の何も書かれていない部分
- 新1年生の皆さん、ご——おめでとう!
- 爬虫(はちゅう)類は変温動物、哺乳類は——動物
- 1、3、5、7、9……
- 日本人の主食です
- 船を着けます

## タテのカギ

- 野球のBSOのS
- 敵ではありません
- 正しい答えに付けるマーク
- 遠くて近きは——の仲
- シオマネキもこの仲間です
- 得意なもの。漢字で書くと十八番
- 体温計を挟みます
- 空弁(そらべん)が売られている所
- 田畑を耕す道具の1つ
- ギリシャ文字の最後の字。Ω、ωと書きます
- 選抜高等学校野球大会の会場です



応募締切  
3月24日(必着)

## 宛先

〒960-0185  
福島県福島市北矢野日字原田東1-1  
JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

## 応募方法

官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、上記の宛先までご応募ください。

記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

正解者の中から抽選で「みらいるオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。

先月号の答え  
イ チ ゴ ガ リ

## JAふくしま未来の概要

令和5年1月末現在	
組合員数(正)	46,948人
〃(准)	46,929人
役員数	52人
〃	8人
職員数	1,115人
准職員数	254人
出資金	16,680百万円

## 事業実績

購買品供給高	9,298百万円
販売品販売高	26,707百万円
貯金高	782,768百万円
貸付金高	214,234百万円
長期共済保有高	2,489,677百万円

## 編集後記

今月号からデザインをリニューアルしました。新コーナーみなさんどうですか?今年度も皆さんに楽しく読んでいただく為に様々な情報を届けますので、広報課一同よろしくお願致します。(中野)

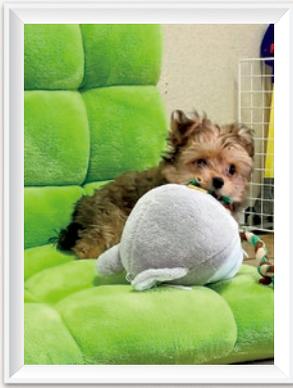


## 理事会報告

第12回理事会  
日時 / 令和5年1月30日(月)  
場所 / 摺上亭大鳥 鳳凰の間

## 協議事項

- 議案第1号 信用事業方法書(内国為替取引)の一部変更について
- 議案第2号 令和5年度事業計画(案)について
- 議案第3号 子会社役員について
- 議案第4号 理事との利益相反取引について
- 議案第5号 令和6年度職員採用募集要領(案)について
- 議案第6号 衛生委員会規程の一部改正について
- 議案第7号 取引のリスク評価書の定例改正について
- 議案第8号 令和5年度内部監査計画について



### 『お気に入りのぬいぐるみ♪』

福島市鳥谷野 リゅうーナさん

お気に入りのぬいぐるみを啜って持ってきてはガジガジ噛んで味わって!?います(笑)



### 『今年はうさぎ年』

二本松市油井 リリーさん

干支のうさぎさんです。12才です。長生きしてね。

MIRA SUTA  
みら☆スタ  
MIRAIRO STUDIO  
今月のテーマ  
あなたのペット



### 『満員にゃ』

伊達市月館町 にゃんきちさん

ベッドは2つ用意しているのに、ぎゅうぎゅうで寝ます。これ以上大きくなったらどうするのやら…



### 『ハウスの女神』

福島市岡部 たまこさん

ハウスにいつもついてきてくれるかわいいコです。



### 『幸せな日常』

伊達市霊山町 秋田犬こめさん

毎日元気いっぱい! 幸せです!

次号  
4月号のお題  
○○の春  
締切 2023年3月20日@  
5月号のお題  
花



### 『この俺』

福島市松川町 あづおさん

番犬も容易でない・・・(W)



## 投稿方法

読者の皆様から、テーマに沿った写真を募集しています。  
郵送・Eメール・携帯写真メールの、いずれかの方法で撮影した写真をお送りください。

- 便せん、またはメール本文に  
①氏名 ②ペンネーム ③住所 ④電話番号 ⑤写真のタイトル  
⑥写真の簡単な説明(30字程度)を明記してください。

※メールの場合、件名を「みら☆スタ」にて送付ください  
※一人1枚のみ  
※写真は、概ね3ヶ月以内に撮影したものを応募ください

紙面の都合上、掲載枚数には限りがございますがご了承ください。  
投稿の際の個人情報は、広報誌への掲載並びに広報に関する以外には使用いたしません。

## 投稿大募集中♪

掲載された方には、JA6次化商品もしくは、オリジナルグッズをプレゼントします♪

## 宛先

郵送  
〒960-0185  
福島県福島市北矢野目字原田東1-1  
JAふくしま未来 広報課「みら☆スタ」係

## WEB

応募フォームへ必要事項を入力の上、写真を1枚添付しご応募ください。  
右記QRコードから「JAふくしま未来ホームページ」にアクセスしご応募ください。



JAふくしま未来 広報誌 3月号

2023年3月1日発行

ふくしま未来農業協同組合  
〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1  
編集：改革推進部広報課

TEL 024-573-7121 URL <https://ja-f-mirai.or.jp/>



公式HP



Facebook



公式LINE



Youtube